

令和2年3月24日

指宿市教育委員会
教育長 西森 廣幸 殿

指宿市望ましい学校づくり調整会議
北指宿中学校区会議会長
南指宿中学校区会議会長

指宿市望ましい学校づくり調整会議（北指宿・南指宿中学校区会議）報告

指宿市望ましい学校づくり基本方針に定める指宿市立小学校の望ましい学校づくりを円滑に推進するため、北指宿・南指宿中学校区では、平成30年6月15日、6月26日に開催した第1回の調整会議を皮切りに、中学校区会議3回と柳田小学校区会議1回を開催し、協議して参りました。

つきましては、指宿市望ましい学校づくり調整会議設置要綱第9条第2項の規定に基づき、別添のとおり協議結果を報告いたします。

なお、別添参考資料のこれまでの協議状況における委員の意見等も参考としていただきますよう申し添えます。

指宿市望ましい学校づくり調整会議（北指宿・南指宿中学校区会議）報告書

1 中学校区会議の開催

- ・ 第1回 南指宿中学校区会議（北指宿中学校区を除く合同会議）
平成30年6月15日（金） 於：ふれあいプラザなのはな館
- ・ 第1回 北指宿中学校区会議
平成30年6月26日（火） 於：北指宿中学校図書室
- ・ 第2回 指宿地域合同会（北指宿中・南指宿中・西指宿中校区）
平成30年12月6日（木） 於：ふれあいプラザなのはな館
- ・ 第3回 北指宿中学校区・南指宿中学校区合同会議
令和2年1月28日（火） 中央公民館

2 小学校区会議の開催

- ・ 柳田小学校区会議
令和元年10月31日（木） 於：指宿市役所 第1会議室

3 保護者説明会等の実施（教育委員会主催）

- ・ 平成30年10月2日（火） 柳田小学校区 参加者17人
- ・ 平成30年10月3日（水） 魚見小学校区 参加者11人
- ・ 平成30年10月4日（木） 丹波小学校区 参加者19人
- ・ 平成30年10月10日（水） 指宿小学校区 参加者10人

4 その他の協議（教育委員会主催）

- ・ 意見交換会事前協議
令和元年5月20日（月） 於：柳田校区公民館
- ・ 柳田校区自治会長意見交換会
令和元年7月5日（金） 於：柳田校区公民館
- ・ 意見交換会事後協議
令和元年8月5日（月） 於：柳田校区公民館

5 望ましい学校づくり基本方針に対する北指宿・南指宿中学校区会議の意見

(1) 柳田小学校の通学区域の変更に関する意見

- ・ 柳田小学校区会議において、次のように意見集約されていることから、柳田小学校区会議の意見を尊重すべきである。
 - ① 北指宿中学校と南指宿中学校は、研修会で中学校ごとに行事予定を調整したりして、小中一貫教育のために連携できていると思う。
 - ② 来年度から小中一貫教育が本格実施され、小中一貫教育の形が見えてくる。今の対応が、そのまま生かせるかどうかは、これから先見えてくることになる。
 - ③ 小中一貫教育の課題は、これから努力して解決できる。
 - ④ 交流学习等を通じて、中学校に進学した時に心細く感じる子供たちは、確実に減っていくと思う。

(2) 中学校再編に関する意見

- ・ 指宿地域の3中学校の望ましい学校づくりに向けた協議を今後も取り組んでいく必要がある。

(3) その他の意見

- ・ 20年後を見据えて、「指宿地域で1小学校と1中学校にする」などの様々な再編パターンを検討してほしい。

北指宿・南指宿中学校区会議における望ましい学校づくりに関する協議状況

1 第1回 中学校区会議

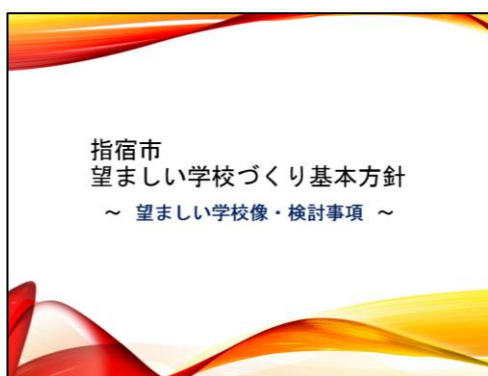
○ 第1回 南指宿中学校区会議（北指宿中学校区を除く合同会議）

- ・日時：平成30年6月15日（金） 18時30分～20時30分
- ・場所：ふれあいプラザなのはな館
- ・内容：基本方針の概要，役員選出，グループ協議（ワークショップ）

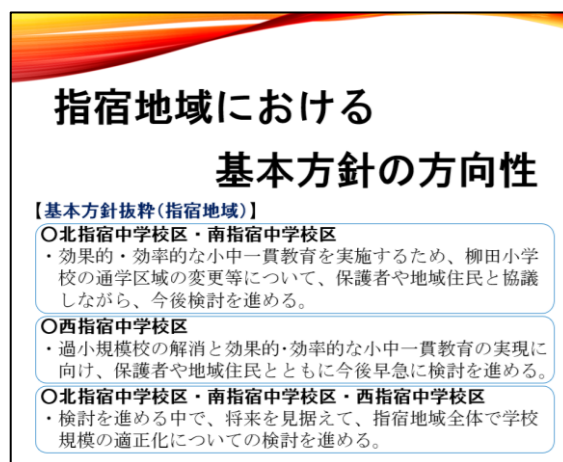
○ 第1回 北指宿中学校区会議

- ・日時：平成30年6月26日（火） 18時30分～20時30分
- ・場所：北指宿中学校図書室
- ・内容：基本方針の概要，役員選出，グループ協議（ワークショップ）

(1) 基本方針の概要説明



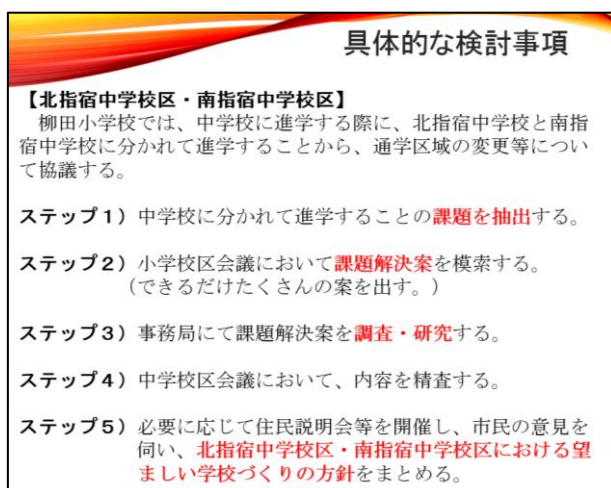
平成30年3月に策定した「指宿市望ましい学校づくり基本方針」に基づく学校像と、これからの検討事項



【指宿地域における基本方針の方向性】

○北指宿中学校区・南指宿中学校区

効果的・効率的な小中一貫教育を実施するため、柳田小学校の通学区域の変更等について、保護者や地域住民と協議しながら、今後、検討を進める。



- ① 2中学校に分かれて進学することの課題を抽出する。
- ② 小学校区会議において課題解決案を模索する。
- ③ 事務局にて課題解決案を調査・研究する。
- ④ 中学校区会議で内容を精査する。
- ⑤ 必要に応じて、住民説明会等で市民の意見を伺いながら、望ましい学校づくりの方針をまとめる。

(2) グループ協議（ワークショップ）のまとめ

ア 柳田小学校区の意見のまとめ

○校区の変更

・各中学校へ自転車通学をしないで済むような校区設定をしては。

・北中校区と南中校区の境界を見直す。
北中校区は柳田小へ。南中校区は丹波小へ。

○反対への懸念

・通学区域変更になった場合、該当地区住民の反対が想定される。

・南中校区に近い高野原、南迫田などはまとまりやすいが。

○小学校の不安

・円滑な教育活動のために、児童数が大きく減少しないようにしてほしい。

○今後の運び方

・方針をまとめるのはいつ頃か？

○小中一貫教育への不安

・柳田が2つに分かれると行事や連携などが難しくなるのでは？（北中校区、柳田、魚見、指宿）

・北中校区について、3小学校での行事の調整が難しい。（「一貫教育」としての行事がどれほどとれるのか？）

・柳田校区が南と北に分割してあることに問題。

・小中一貫教育の実施のためには、進学先が2つでは効率的ではないのでは。

・南中と北中に分かれるため、行事の調整が難しい。

○柳田中新設

・南中・北中を統一した学校区にして大規模中学校にする。

・将来的に指宿、魚見、柳田を1つの小学校にするのか？

・柳田小の卒業生の進学先の決定権は行政か、保護者か。

○人口減・児童減

・農家減少への方向で人口減となる。

・南中校区分の生徒が減ると、柳田小が小規模校にならないか。

○実施後の課題

・最高2年間、兄弟が異なる学校に通うことになる。

・会社員等サラリーマン家庭の比率が大きくなる。

○小中一貫教育について

・論点である小中一貫教育の必要性をどう理解させるか。できるのか。反応が心配。（境界線上の集落）

○校区を変える理由は？

・そもそも現状のままではダメか。（問題点が分からない。）

イ 丹波小学校区の意見のまとめ

○分かれずに1校

・南中に丹波と柳田と進学が違くと混乱が起きる可能性あり。(難しい)

・可能であれば1つの学校に行ければいい。(柳田小)

・南中への柳田小学校の入学, 区割り。

・南中に進学させる丹波小学校と柳田小学校はこれまで以上に質の高い教育をすすめる。(学校間格差がないようにする)

○アンケート・調査

・該当地域の保護者等のアンケート調査が必要ではないか。

・柳田小学校の児童保護者の考え・要望を大切にしていけることが大切だと思う。

・柳田小学校の児童が、実際どの頃(何年生)から北中・南中に分かれて進学すると理解しているのか? アンケート(児童に)などあるのか?

○交友関係上の利点

・柳田小の子どもたちは、中学校で南中・北中と分かれるが、指宿内の高校(指高や指商)に進学した際、逆に友だちも増えていると思うところもあります。悪い面だけではないとも実感しています。

○校区の壁・校区をなくす(親と子の意見・考えの尊重)

・地域による校区の壁は、取り外せないものか。

・保護者や子どもの希望で、市内どこの学校でも自由に選択できないものか。

・今までの校区割にとらわれない方が良いのではないか。

ウ 指宿小学校区の意見のまとめ

○地域・遊び

・地域との関わりが、学校を発信基地としてなされているので、廃校があれば、地域との関わりが低下。

・外で子どもたちの遊ぶ姿、声が聞こえない。もう少し外で遊ぶようにできないのか。

○安全

・田之畑・道上などの通学距離の遠いところへの街灯の設置。

・R226の車道との境目へのガードレールの設置

・R226への信号設置（ローソン近くのT字路）

・歩道の確保（大門口交差点から中熊板金付近まで等）

・大雨時の保護者の迎え（安全面）

・中学生の自転車（歩道・車道）と登校児童

○その他

・現4年生が1クラス40名近くで児童も先生も大変そう。

・小規模校及び小中一貫校における職員の配置等による利益・不利益が生じるか。

・校庭の排水の悪さ

エ 魚見小学校区の意見のまとめ

○再編の方向性

- ・専門の先生が配置できる体制づくりを必要とします。
- ・指宿小か柳田小に再編か決めてほしい。
- ・池田校区、今和泉校区は盛り上がっている。校区として反対しているのでは。再編できるのか。
- ・児童数が何名で統合する計画か？
- ・中学校区を中心にして小学校を再編するのはどうか？
- ・開聞・山川も含めて検討も必要では。
- ・現に子どもがいなくなる地区がある。それを考えると、再編は必要では。
- ・魚見小が指宿小へ統合されたとしたら、現在の校区がそのまま指宿小へと登校する。五郎ヶ岡の通学距離がかなり長い。

○校区（地区）割り

- ・潟山を魚見地区へ。
- ・柳田小の区割りについて説明がほしい。
- ・地区割りの再編。潟山地区は、昔は魚見小でしたので、再編を考えてください。
- ・以前、潟山は魚見小であったので、元に戻す。
- ・魚見小校区の区割りについて。丹波小校区は広すぎるのでは。
- ・地区割りの再編をして魚見に。
- ・校区境よりも地区境が分からない。決められるのか。
- ・柳田小学校が北中・南中に分かれる区分を考えるとしたら、魚見小学校への区割りも考慮。

○地域の活性化

- ・魚見小学校は100人程の児童数。地域の方との交流が持て、楽しい学校づくりが、現在できている。
- ・顔が見える学校づくりができています。
- ・行事は残るのか。（遠泳大会）

○教育環境等の整備

- ・畑かん道は中学生のスクールゾーンなので信号機が必要。

2 第2回 指宿地域合同会（北指宿中・南指宿中・西指宿中校区）

○日時：平成30年12月6日（木） 18時40分～20時40分

○場所：ふれあいプラザなのはな館

○内容：指宿地域における保護者説明会について
保護者説明会における意見・質疑について
柳田小学校区アンケート結果について
今後の進め方について

【保護者説明会及びアンケートに関する意見】

教育委員会に対する意見
<ul style="list-style-type: none">・ 保護者説明会の参加者が少ない。周知不足ではないか。・ 説明会等での回答が、その場しのぎになっているのではないか。教育委員会でしっかりと議論・検討して対応していただきたい。そのことが、参加者率の低さに繋がっているのではないか。・ 「20年後、指宿の子どもたちの学校が本当によくなっていると言えるのは今の調整会議や説明会等でみんなが一生懸命語ったことが今に結びついている」と思えるようにしないといけない。
出席者（回答者）の少なさに対する意見
<ul style="list-style-type: none">・ 対象者が約400人で回答者が約140人ということは、未回答の約260人を含む多くの保護者が「興味がなかった」ということではないか。・ 具体的に「自分たちの学校が学校再編の対象である」とか「自分たちの地区が校区再編の対象である」となれば、危機感をもって保護者の関心は高くなると思う。

【学校規模の適正化に関する意見】

小学校に関する意見
<ul style="list-style-type: none">・ 適正規模がいいと思うので、再編にはある程度賛成であるが、具体案が欲しい。・ 魚見小は45年位前も1学級だった。1学年1学級は当たり前だと思っている。・ 小規模校の保護者が感じている大規模校の「デメリット」は、丹波小などでは、実際にそうでもないということもあると思う。・ 柳田小の校区再編を行うと小規模校になってしまう。指宿地域全体での校区再編が必要になるのではないか。・ 20年後を見据えた学校づくりをしないといけない。山川・開聞地域のように指宿地域も学校再編を考えるべきではないか。・ 柳田小は地域の伝統もある。市民体育祭にも単独で出るほど頑張っている。
中学校に関する意見
<ul style="list-style-type: none">・ 西指宿中を北指宿中に学校再編すると、中学校は適正規模なので教科担任や部活動が充実される。
その他の意見
<ul style="list-style-type: none">・ 基本方針は概念だけなので、具体性がない。賛成も反対もできない。・ たたき台が無い状況で、ずっと話し合いを続けても一年後も方向性は見えない。・ 教育委員会が、要旨を出して、焦点を当てた会議をしてもらいたい。

3 教育委員会と地域代表との協議状況

・意見交換会事前協議

日時：令和元年5月20日（月） 於：柳田校区公民館

概要：既存の12地区が結束しており、校区再編は望んでいないのではないかと。

・柳田校区自治会長意見交換会

日時：令和元年7月5日（金） 於：柳田校区公民館

概要：将来的に子供は減少するので、子供たちのことを考えてほしいという気持ちはある。

望ましい学校づくりは非常に大きな課題であると思う。

柳田小学校区から丹波小に通う子供がいる。

市民体育祭で3校区を1チームにする案に反対された。

伝統ある校区である。

・意見交換会事後協議

日時：令和元年8月5日（月） 於：柳田校区公民館

概要：柳田校区は長い歴史をかけて築き上げた小学校区であることから大事にしてほしい。

4 第1回 柳田小学校区会議

○日時：令和元年10月31日（木） 18時30分～19時45分

○場所：指宿市役所 第1会議室

○内容：山川地域における学校再編協議の現状報告

これまでの協議状況報告および今後の方向性について

【小中一貫教育に関する意見】

- ・ 1つの中学校に対して複数の小学校があると、小中一貫教育で具体的にどのような課題やデメリットがあるのか、詳細に説明してもらわないと協議ができない。
- ・ 北指宿中学校と南指宿中学校は、研修会で中学校ごとに行事予定を調整したりして、小中一貫教育のために連携できていると思う。
- ・ 来年度から小中一貫教育が本格実施され、小中一貫教育の形が見えてくる。今の対応が、そのまま生かせるかどうかは、これから見えてくることになる。
- ・ 小中一貫教育の課題は、これから努力して解決できる。
- ・ 交流学习等を通じて、中学校に進学した時に心細く感じる子供たちは、確実に減っていくと思う。

【通学区域の変更（校区再編）に関する意見】

- ・ 効果的・効率的な小中一貫教育のための通学区域の変更（校区再編）と過小規模校の解消（学校再編）は次元が違う。
- ・ 小中一貫教育の連携ができているのであれば、柳田小は適正規模校なので、校区再編する理由はない。
- ・ 通学区域の変更（校区再編）は、子どもたちの問題だけでなく、地区にも関係がある。

【その他の意見】

- ・ 例えば、「指宿地域の3中学校を2校に再編する」ということであれば、市全体の話なので議論する必要がある。
- ・ 学校再編の必要性の議論が4、5年長引いて、みんな不安に思っている。「必要が無い」ということであれば、学校再編は諦める必要がある。

【小学校区会議としての総括】

- ・ 小中一貫教育の取組で合同の交流活動ができています。その中で、それぞれの中学校に進学する児童も、小学校のうちからコミュニケーションが取れ、わだかまりが無くなってきている。また、小中一貫教育においても十分に連携が図れているので、通学区域の変更（校区再編）は、必要ない。

5 第3回北指宿中学校区・南指宿中学校区合同会議

○日時：令和2年1月28日（火） 18時30分～20時00分

○場所：中央公民館

○内容：柳田小学校の通学区域の変更について

今後の進め方について

【通学区域の変更に関する意見】

・丹波小学校区

現状のままで問題ない。丹波小と柳田小の児童は、交流学习やスポーツ少年団を通じて仲良くやっている。通学区域の変更について、柳田小学校区が必要ないとするなら、丹波小学校区としては何も言えない。

・魚見小学校区

丹波小学校区の意見が結論だと思う。他市町村では義務教育学校を設置しているところもあり、小中一貫教育は、施設一体型が最も望ましい。

なお、令和5年度以降、魚見小学校も児童数の減少が始まり切実な状況である。丹波小学校区と柳田小学校の一部を魚見小学校に再編することも考えてほしい。

・指宿小学校区

理想は、一緒の中学校に行くことだと思うが、一概に「一方の中学校に行きなさい」とは言えないので、柳田小学校の校区については今のままでいいと思う。

・柳田小学校区

20年後、30年後に指宿地域で1小1中というような目標があるなら、今、校区再編をしたりする必要はないと思う。

【中学校再編に関する意見】

・魚見小学校区

池田小学校区で開聞地域が近い子供もいるので、一概に、西指宿中学校と北指宿中学校を再編するというわけではないのではないかと。

・指宿小学校区

西指宿中学校を北指宿中学校に再編させる形が現実的ではないかと。

西指宿中学校は、部活や学習のことなどを考えたときに、このままでは子供が不利益を被るのではないかと。何らかの形で北指宿中学校と一緒にあって、部活や学習を一生懸命するほうがいいのではないだろうか。

・柳田小学校区

現在の北指宿中学校の場所に西指宿中学校が再編するのであれば、柳田小学校の児童は、今のまま北指宿中学校に進学すると思う。仮に農免道路の上に新校舎を造るのであれば、坂を登りたくないから南指宿中学校に行くという意見も出るかもしれない。西指宿中学校区会議では「新しい中学校区を定めた後、学校位置の検討を行う」という意見もあったが、学校位置によって校区が変わることもある。また、基本方針に「将来を見据えて、指宿地域全体で学校規模の適正化についての検討も進める」とあるが、これは5年後の話なのか、10年後の話なのか。仮に20年後に、指宿地域の中学校を1校にまとめた新設校を造るのであれば、それまでは現状のままでいいのではないだろうか。そのために、どこに学校を造るのか、今から協議を始めないと間に合わない気がする。西指宿中学校と北指宿中学校が再編となった時、池田湖付近の方が開聞中に通いたいという意見が出るのであれば、それこそ、池田小学校の校区再編の話になってくる。校区の方の生活圏がよく分からないので、中学校再編に対する具体的な意見は特に出なかった。

【その他の意見】

池田小学校も今和泉小学校も小規模校である。小学校再編が先か、中学校再編が先か検討しないといけないと思う。

20年後を見据えて考えてほしい。指宿地域で1小学校1中学校にするなど様々なパターンを検討してほしい。5年位で考えてもだめだと思う。